

(参考) 國學院大學法学部 カリキュラム・ポリシー表

法学部は、学位授与方針が示す教育目標を達成するため、表に示すような教育課程を編成します。

専攻	科目群	知識・技能			思考力・判断力・表現力			主体性・多様性・協働性			科目群の教育目標
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	C-1	C-2	C-3	
共通	シチズンシップ科目		○					○	◎	○	社会における法や政治の役割を認識し、市民としての自覚を涵養する
	基礎演習	◎	○		○			○			法律学・政治学を学ぶために必要なスキルを身につける。
	キャリア・プランニング*	○						○	○	◎	自身を相対化する訓練をし、自身のこれからを考える。
法律専攻	実定法科目Ⅰ		○		○	◎	○				種々の法律について、その解釈・適用を理解し、法的問題の解決能力を涵養する。
	基礎法科目Ⅰ			◎			○	○	○		法の理論を理解するとともに、法を歴史的または国際的比較の上で理解する。
	演習科目				○	◎	○		○		議論を通じて法的問題を解決する能力を涵養する。
	外書講読(法律)	○	○	◎				○			外国語で法に関する文献を読むことで、比較法的な観点を身につける。
	法律学特殊講義			◎							特定の法的問題とその解決および特殊な法律の解釈・実践について理解する。
法律専門職専攻	導入科目	○	◎			○				○	法律学の学習に必須である判例の読解方法等を修得し、および、法的手続の基礎を理解する。
	基礎科目	○	◎	○	○						基本的な法律について、その解釈・適用を確実に理解する。
	演習科目					○	◎		○	○	基礎科目で身につけた能力を活用し、議論を通じて法的問題を解決する能力を涵養する。

	臨床演習科目					○	◎	○		○	実際の事例を使い、基礎科目で身につけた能力を活用し、法的問題を解決する能力を涵養する。	
	展開科目		◎		○	○				○	種々の法律について、その解釈・適用を理解し、法的問題の解決能力を涵養する。	
政治専攻	入門科目 / 基礎科目		◎	○	○	○					政治学の基礎的な知識や政治的問題を発見する方法を身につける。	
	演習Ⅰ			○		◎			○	○	政治的問題について、修得した知識・手法を活用して論理的解決を与え、それを議論や文章において的確に表現する能力を身につける。	
	演習Ⅱ			○			◎		○	○	政治を理解する上での基礎となる政治史の知識を身につける。	
	政治史		◎	○	○				○		政治学の主要な理論・概念・分析手法を修得する。	
	現状分析		○	◎	○				○		政治学の主要な理論・概念を修得し、政治的問題に論理的解決を与える方法を身につける。	
	理論・思想		○	◎		○			○		様々な政治的問題に関する知識や、それを分析するための理論・手法を修得する。	
	主題別			◎	○	○			○		様々な社会的事象に関心を持ち、政治的問題を発見する方法を身につける。	
	オムニバス・セミナー		○		◎				○	○	他者と協働し、利害の調整や問題を解決する能力を涵養する。	
	政治インターンシップ / フィールドワーク				○					○	◎	政治的問題について論理的解決を与え、それを文章で的確に表現する能力を身につける。
	スタディ・ペーパー	○	○					◎		○		外国語で政治に関する文献を読むことで、政治を多角的に理解する。
	外書講読(政治)		○	○					○	◎		

※「キャリア・プランニング」は、法律専攻と政治専攻においてのみ開講されている。

※法律専攻および法律専門職専攻の政治系科目、ならびに政治専攻の法律系科目については、それぞれ、対応する政治専攻の科目、または法律専攻の科目の項を参照

※「法哲学」、「外国法」、「法制史」および「法社会学」が基礎法科目にあたり、それ以外の法律系科目は、実定法科目となる。